



停滞を打破する「次の一手」

～青森県特A級業者143社の真実～

ICT活用工事がもたらす驚異的な効果と、今日から始められる「新しい選択肢」

【事実】すでに導入した県内企業の圧倒的多数が、
劇的な「生産性向上」と「コスト削減」を実感しています。



86.2%

「生産性が向上した」と
回答した企業

現場の作業効率が劇的に改善。
約4分の1の企業は30%以上の
向上を実感しています。



70.8%

「トータルコストが
縮減された」と回答した企業

初期投資を補って余りある
利益率の向上を実現しています。



80.0%

「起工測量・出来形管理の
時間が短縮」と回答

従来10日かかっていた作業が
わずか3～4日で完了。

「人材がない」「よく分からない」——その壁は、新たな枠組み
「導入型ICT」と「県の伴走支援」で確実に越えられます。



詳しい人材がない(39.3%)
よく分からない(35.7%)

× 従来型(全面活用型)

「3次元設計データ」と「3次元建機」が必須。

○ 導入型(ファーストステップ型)

「3次元データ不要」「2次元マシンガイダンス建機」
「手持ちのトータルステーション(TS)でOK」。
小規模工事から手軽にスタート可能。

【県の強力な支援策:共に走ります】

手厚い人材育成サポートと、現場レベルでの
伴走型支援(「よく分からない」を放置しません)。

未実施企業の**66.7%**が『導入型ICTなら実施してみたい』と回答。
今こそ、一步を踏み出す時です。